

令和5年8月1日

## 有意義な夏休みに

南九州市立霜出小学校  
校長 石川 雅実

本日は夏休みに入り初めての出校日でした。引き続き、休み中の交通事故や水難事故、不審者等に気を付けて過ごしてほしいと思います。また、新型コロナウイルス感染症、猛暑による熱中症も心配です。御家庭でもしっかりと対処され、安心・安全な日々を過ごしてほしいと思います。

私にも小学生時代がありました。この歳になっても当時の夏休みのことを鮮明に思い出します。サッカー少年団の練習や水泳記録会に向けての練習、夏草が文字通り燃えるような香りを放っていたこと等、どれも懐かしい思い出です。特に家族と過ごした日々は忘れられません。旅行やイベントといった特別なことではなく、家庭での手伝いやふれあい、何気ない会話が思い出に残っています。皆さんも家族での共通体験を通して、心に残る日々を一日でも長く送ってほしいと思います。

人生は思い出でできています。その人が持っている、持っていた時間がその人の人生です。人生の喜怒哀楽に囲まれつつも豊かな人生を送りたいものです。

令和5年8月4日

## 忘れてはいけない8月6日

南九州市立霜出小学校  
校長 石川 雅実

30年前の8月6日、妻とマタニティスクール受講のため、薩摩川内市の産婦人科にいました。初出産を控え、妻は定期検診を受け、私は駐車場でスクールの開始を待っていました。すると、今までに経験したことのない滝のような雨が降ってきました。バケツをひっくり返したようなという表現がぴったりです。

身の危険を感じた私は妻に連絡し、受講を取り止め、実家がある鹿児島市へ向かいました。3号線から見える甲突川は水かさが増し、濁流が勢いよく流れていました。

実家に帰り、テレビから流れる甲突川の氾濫や各地で起こっている土砂災害のニュースを見て、身も心も凍りつきました。

あの日の災害のことを忘れることなく、防災意識の継続と備えを怠らないようにしたいと思います。

また、1945年8月6日、世界で初めて広島に原子爆弾が投下されました。平和の尊さを深く考える日でもあります。忘れてはいけない、忘れられない8月6日が今年も巡ってきます。